



山本一流獅子の一曲

寿三番叟

絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段

島根県無形民俗文化財（一三九年の伝統を今に受け継ぐ）

益田糸操り人形

グラントワ 定期公演

目指せ、国指定！

益田糸操り人形を

重要無形民俗文化財に

2026
3/22 日 開場 13:00
開演 13:30

島根県芸術文化センター
「グラントワ」小ホール

出演 益田糸操り人形保持者会

演目 寿三番叟
びんぼう神
絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段
山本一流獅子の一曲
●その他 人形・三味線 解説あり

入場料 [一般] 前売 500円 / 当日 600円 [高校生以下] 無料

全席自由 税込 当日券は、会場の小ホールではなく「総合案内カウンター」にて販売します

チケット発売 2026年 1月25日(日) 窓口10:00～ / 電話予約12:00～ ※発売初日のみ

[プレイガイド]

■島根県芸術文化センター「グラントワ」総合案内カウンター
TEL.0856-31-1871(営業時間9:00～18:00 / 毎週火曜日休業)

WEBで簡単 チケット購入 ■オンラインチケット 「シマチケ」での購入はこちら ⇒

[お問い合わせ] 島根県芸術文化センター「グラントワ」TEL.0856-31-1860



ご注意とお願い
・演目は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。
・公演中の録画・録音・写真撮影はお断りいたします。
・前売券が定数に達した時点で販売終了いたします。

[主催] 島根県・益田市・益田糸操り人形保持者会 (公財)しまね文化振興財団(いわみ芸術劇場)
[特別協賛] 司法書士佐々井美穂事務所・大畑グループ・安野産業株式会社
[協賛] 医療法人 くらたに内科クリニック・山陰合同銀行 益田支店 株式会社 D52・益田タクシー株式会社・株式会社丸田

島根県無形民俗文化財 益田糸操り人形グランドワ定期公演

演目解説
(上演順)

🎎 寿三番叟 ✧ ことぶきさんばそう

古い猿楽芸を伝えているといわれ、狂言では能の翁と同じように祝言曲として取り扱われており、顔見世興行や正月に芝居繁栄を祈るときにも演じられています。この人形の頭には作者である2代目大江定丸の銘が書かれています。

🎎 びんぼう神 ✧ びんぼうがみ

昔話を題材にしたもので、保持者会会員がこの作品のために手作りした人形で上演します。子どもから大人まで楽しめる作品です。

🎎 絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段 ✧ えほんたいこうき じゅうだんめ あまがさきのだん

京都本能寺で主君小田春長を討った武智光秀の母皐月と妻操は、尼ヶ崎に隠れ住んでいた。そこに光秀の一子十次郎の許嫁初菊が老婆の体を気遣って訪ねた。おりしも十次郎は出陣のため暇乞にやってきた。祝言もすまないのに死ぬ覚悟の十次郎を見た老母は、初菊との仮祝言を挙げさせて出陣させた。そこへ光秀を討とうと真柴久吉が茶坊主に扮して現れた。久吉が隠れ家に潜んでいることを知った光秀は、竹で槍を作り久吉の潜む一間を突き刺した。しかし、意外にも突き刺したのは老いたわが母であった。あまりのことに愕然とする光秀、瀕死の痛手にもめげずにわが子を諫める皐月、妻操は夫光秀を責める。しかし二人の諫言に耳を貸すこともなく、光秀は再び出陣していくのであった。

🎎 山本一流獅子の一曲 ✧ やまもといちりゅう ししのいっきよく

おめでたい獅子舞を操り人形で演じます。この演目で登場する獅子は、糸操り人形が益田に伝わってきた当時のもので、少なくとも139年以上の歴史があります。



益田糸操り人形保持者会 会員募集

全国的にも貴重な糸操り人形を、後世に残していくために、一緒に伝統を受け継いでいただける方を募集しております。毎週金曜日に益田市立市民学習センターにて練習しています。興味のある方は、どうぞお気軽に見学にお越しください。

益田糸操り人形保持者会では寄付を募っています。活動支援をよろしくお願いたします。

— 練習見学、入会、寄付に関するお問い合わせ —

益田糸操り人形保持者会 島根県益田市多田町1036-33 TEL 0856-22-5808